

作成日：2021年3月29日【第2版】

改正指针对应「研究概要の公開原稿」改訂フォーム

多施設共同研究用

日中大規模コホート研究の統合解析によるイソフラボンとがんとの関連を明らかにするための研究

## 1. 研究の対象

多目的コホート研究では 1995-1998 年のアンケートに回答した約 10 万人の男女、Shanghai Women's Health Study は 1997-2000 年のアンケートに回答した 7 万人の女性、Shanghai Men's Health Study は 2002-2006 年のアンケートに回答した 6 万人の男性です。

## 2. 研究目的・方法

国立がん研究センターで行っている日本人を対象とした多目的コホート研究と、Vanderbilt University で行っている中国人を対象とした Shanghai Men's Health Study と Shanghai Women's Health Study で収集済みの個人データの統合解析を行います。国立がん研究センター予防研究グループと Vanderbilt University が研究解析を担当し、解析にあたる人員は、医師・大学教員をはじめとする予防医学などの知識のある研究者です。この解析で得られた情報を通じて、アジア人・日本人における大豆製品・イソフラボンとがんとの関連を明らかにします。研究実施期間は 2024 年 3 月 31 日までを予定しています。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

居住地の緯度・経度  
大気汚染情報 (PM<sub>2.5</sub>、二酸化窒素など)

## 4. 外部への試料・情報の提供・公表

### 提供

試料・情報の送付は、書留・配達記録など、受取人の手元に確実に届くことを保証する仕組みを用いる。電子媒体では、暗号化・パスワード管理など、第三者がファイルを容易に閲覧できない仕組みを施す。

### 公開

研究で得られた成果は国民へ広く情報を還元するために、ホームページで公開しますが、集団の値が公開され、個人を特定できるような情報は公開されない。

## 5. 研究組織

Utrecht University    Roel Vermeulen  
国立がん研究センター    澤田典絵

## 6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、対象者ご本人、もしくは対象者の  
代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで  
お申出ください。

この場合も対象者ご本人に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1  
国立がん研究センター 予防研究グループ コホート事務局 澤田典絵  
TEL 03-3542-2511（内線1946），FAX 03-3547-8580  
e-mail: jphcadmin@ml.res.ncc.go.jp

研究事務局責任者：国立がん研究センター 予防研究グループ 井平光

研究責任者：国立がん研究センター 澤田典絵